徳島市民病院だより

徳島市民病院の理念
「思いやり・信頼・安心」

令和8年10月
48号

〒770-0812 徳島市北常三島町２丁目34番地 徳島市民病院広報管理室 TEL（088）622-5121（代表）

地域医療支援と連携強化のために

地域医療支援病院は、かかりつけ医へのバックアップ機能と精密検査・入院・手術といった急性期医療の提供を担う医療機関です。当院は平成20年の承認以来、地域完結型医療の実現に向けて、次のような取り組みを推進しております。

●連携医療機関への訪問・情報共有

院長をはじめとする医師、患者支援センター職員等が病院訪問を行い、情報共有と連携の円滑化を図る

●共同診療の推進、連携パス運用など

共同診療を行う環境の整備、連携パスの運用推進等

●地域医療関係者の要望把握、改善

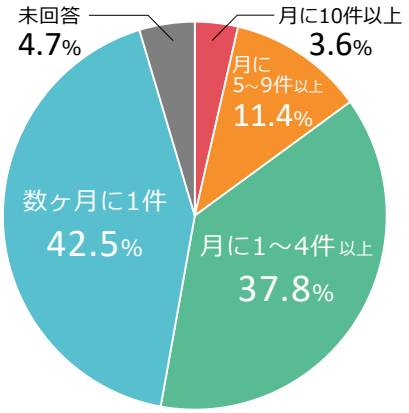
職員によるヒアリング、連携医対象のアンケート調査実施、医師会との意見交換等

取り組みの一環である連携医療機関対象のアンケート調査については、今年度の配布数は670枚、回答数は193枚、回収率28.8%でした（令和8年7月集計）。

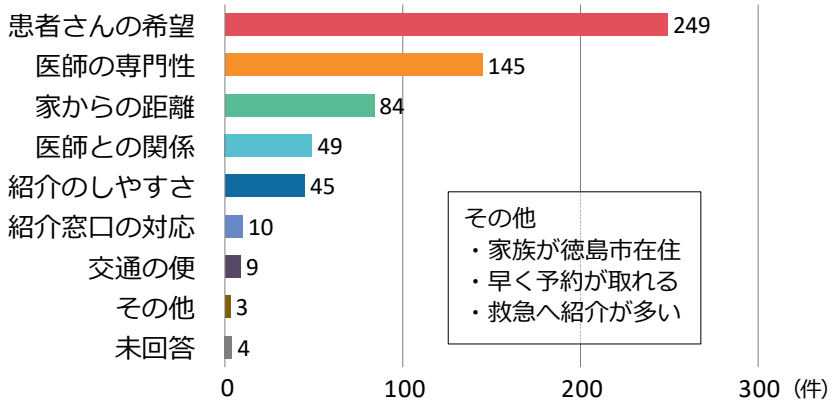
次ページへ

連携医療機関対象のアンケート調査結果（一部抜粋）

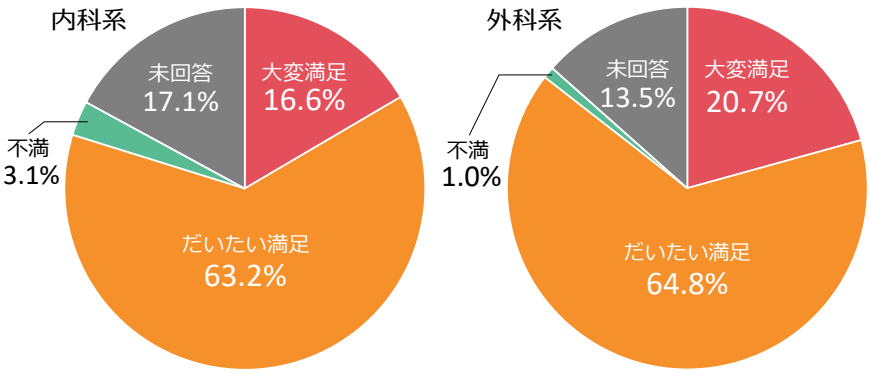
当院への患者さん紹介数は？



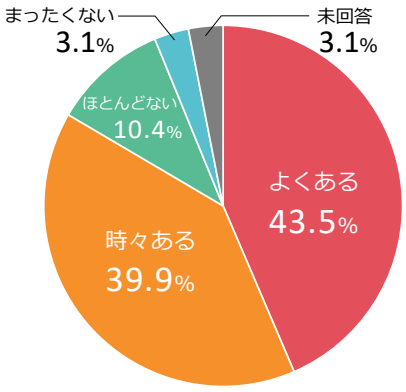
紹介の理由について （複数回答）



救急患者さんの受け入れについて

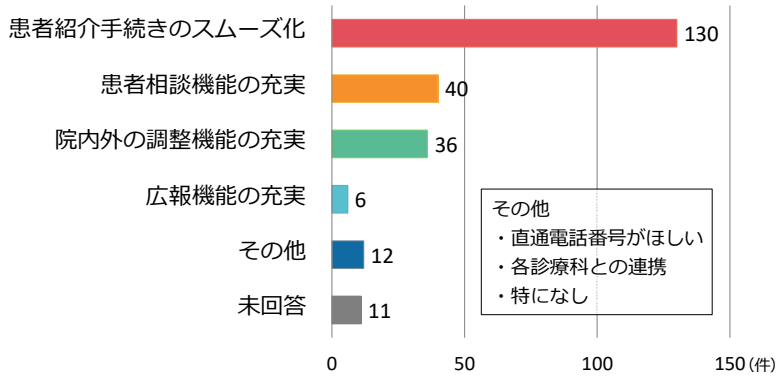


紹介患者さんの逆紹介は？

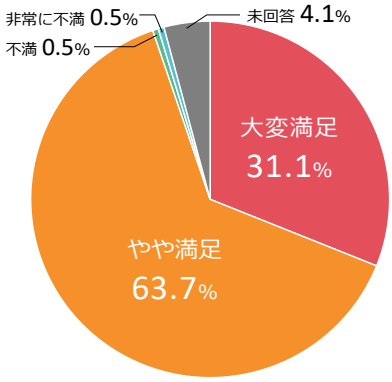


連携医療機関対象のアンケート調査結果（一部抜粋）

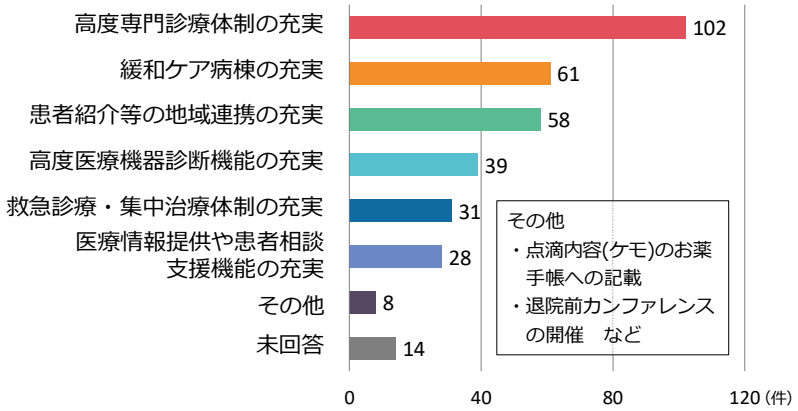
患者支援センターに期待することは？　（複数回答）



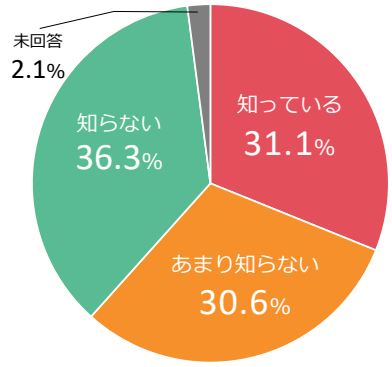
患者支援センターの対応について



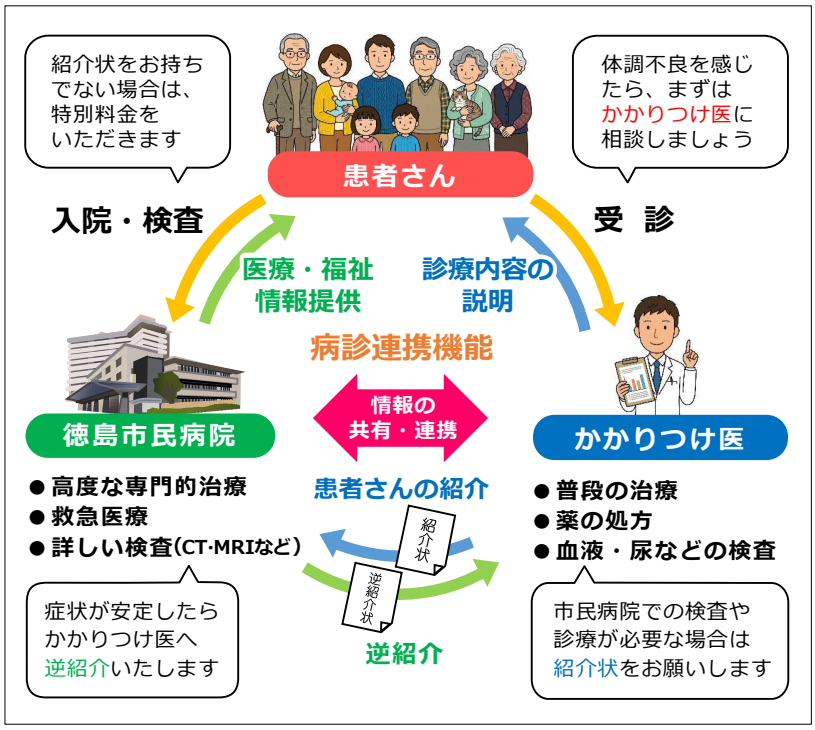
がんセンターに期待することは？　（複数回答）



「あんしんカード」※をご存じですか？

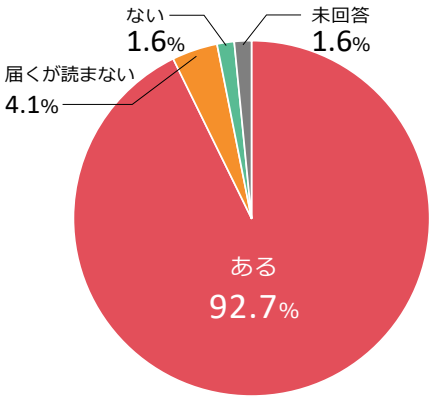


※ 当院でがんを治療した患者さんのうち、救急診療が必要となる可能性がある方へ発行しているカード



かかりつけ医療機関と当院が密に連携し、継続的な医療提供体制を構築

市民病院だよりを読んだことは？



皆様からのご意見やアンケート結果を真摯に受け止め、業務改善と支援体制の拡充に努めてまいります。今後とも、徳島市民病院を何卒よろしくお願いいたします。

（患者支援センター　森田 敏文）

徳島県集団給食施設協議会より表彰

このたび、当院は徳島県集団給食施設協議会より令和8年度優良施設として会長表彰を受けました。

これは、給食内容の充実や食品衛生、栄養改善知識の普及など、給食管理の向上において特に優良と認められる施設が選ばれるものです。日頃から取り組んでいる安全・安心な食事の提供や、患者一人ひとりの病態や栄養状態に合わせた食事の提供、衛生管理などの取り組みを評価していただきました。

栄養管理室・給食スタッフ一同、今回の受賞を大変嬉しく思うとともに、日々の給食を支えてくださる関係部署の皆様のご理解とご協力に深く感謝しております。

今後も「患者に向き合った栄養管理と心のこもった食事の提供」を目標に、さらなる給食、栄養管理の質の向上に努めてまいります。

（栄養管理室　久米 夕起子）



保岡 正治会長より賞状を受け取る久米 夕起子係長

研修医日記

臨床研修医の皆さんに、医師を目指すきっかけや印象深い経験、これからの目標についてなど自由に語っていただくリレー企画です。

研修医2年目の宿里 望と申します。出身は福岡県の久留米市で、大学も福岡県ではありますが、ご縁がありこの度 徳島県にやって参りました。

学生時代はよく友達とゴルフやサーフィンをしたり、時間があれば一人でも海外に行ったりと、とてもアウトドアな日々を送っていました。一方で、旅先で食べた思い出の味を試行錯誤しながら作ったり、本を読んだりと家で過ごすことも好きです。中でも「星の王子さま」は、子供の頃はなんてつまらない本だと思っていましたが、大人になって読み返すととても面白く、考えさせられるものでお気に入りの一冊です。

私が医師を目指したきっかけは、幼い頃から身近に医療がある環境で育ち、医療は私の生活の一部であり、切り離すことができないものであったことです。古き良き田舎といった近所の方々と結びつきが強い地域で、患者さん達からは「おじいちゃんやお父さんみたいな立派な医師になるんだぞ。そして、またここを守っていってね。」と言われてきました。進路を決める際は大きな重みを感じた一方、今では壁に直面した時、落ち込んでいる時、頑張らなければと思える、そんな背中を押してくれる励ましの言葉となっています。

これまで支えてくださった沢山の方々への感謝を胸に、場所は変わってしまいましたがその思いは忘れず、ここ徳島県の医療に貢献し地域の方々に恩返しができるよう努めて参ります。未熟で拙い面も多々ありますが、これからもご指導よろしくお願いいたします。



（初期臨床研修医　宿里（しくり） 望（のぞみ））

初期研修2年目の西岡 朋可と申します。徳島県出身で、徳島大学を卒業しました。これまで慣れ親しんだ環境で医師として基礎を積み重ねたいと考え、徳島市民病院で研修することを希望しました。研修が始まって1年半が経ち、先生方やスタッフの方々の温かいご指導のもと、日々の診療を通じて医療の奥深さを実感しながら充実した研修生活を送っています。

私はこれまで部活中心の学生時代を過ごしておりました。経験した様々な部活動の中でも、大学生の時に所属し練習に励んだ弓道部は特に思い出深く、今でも大切な趣味です。弓道の面白さは、的に中てることや美しく弓を引くこと、試合で成績を残すことだけでなく、自分自身と向き合う時間が持てるところにあると感じています。矢は放つまでの所作を一つずつ積み重ねる過程の中で、些細な心の揺れや集中の途切れに気づき、自分を客観的に見つめ直すことができます。医療の現場でも弓道で培った「自分を見つめ直す姿勢」を大切にし、日々の振り返りを通じて少しずつ成長していきたいと思います。

研修を通じてまだまだ分からないことも多く戸惑う場面もありますが、一つひとつの経験を大切にしながら学んでいます。診療にあたっては、患者さんの話にしっかり耳を傾け、丁寧に対応する姿勢を心がけながら学び続けたいと考えております。これからも一人一人の患者さんに真摯に向き合い、経験を積み重ねながら、2年間の研修生活で少しずつ成長していけるよう努力していきたいと思います。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。



（初期臨床研修医　西岡（にしおか） 朋可（ともか））

世界患者安全の日 2026



今年のテーマ等が記載されたポスター

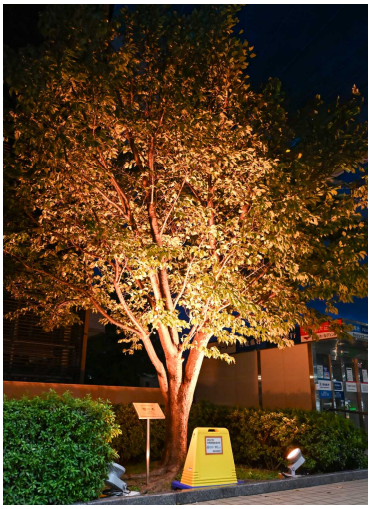
9月17日は世界保健機関が定める「世界患者安全の日（WPSD）」です。今年のテーマは「非感染性疾患（NCDs）の安全なケア」でした。

NCDsとは、人から人へ移らない慢性疾患（がん、循環器疾患、慢性呼吸器疾患、メンタルヘルス）の総称です。長期にわたる継続的な医療や複数の医療環境でのケアにおける安全リスクに注意を喚起し、「医療従事者と患者が協働して安全な医療を実現しよう！」というスローガンが掲げられています。

NCDsは世界の死亡原因の7割を占める最大の健康問題であり、日本国内でも総死亡数の約8割がこれに起因しています。日本の疾病構造を死因から見ても、戦中・戦後は感染性疾患が中心であったのに対し、現在はNCDs中心へと大きく変化しています。

徳島県では患者さんの医療安全を促進すべく、本年も啓発活動である「世界患者安全の日 2026 Project」が行われ、徳島大学病院の呼びかけに応えた関係医療機関において、様々なイベントが実施されました。

当院では患者さんやご家族、そして患者さんを支える職員の皆さんの心に安全・安心の灯火がともりますようにと願いを込めて、シンボルツリー「恕(じょ)の木」をWPSDのイメージカラーであるオレンジ色でライトアップし、1階エントランスホールにはポスター掲示を行いました。　（医療安全対策室　瀬尾 佐和子）


恕の木もWPSDのイメージカラーに

徳島ローカルDMAT研修


講義中の様子

この度、9月24・25日に開催された徳島ローカルDMAT研修に当院から4名（森根 裕二 外科総括部長、井上 海容 薬剤部主査、大下 達也 看護師、奥村 千尋）が参加し、災害時における医療活動について学びました。

看護師として約20年勤務してきましたが、災害現場での活動については分からないことも多く、研修に参加する前は不安でいっぱいでした。しかし、私たちが配属された班には当院のDMAT隊員（宮本 理司 救急室総括部長、森田 敏文 患者支援センター長補佐）が講師として付いてくださり、安堵して講義や演習に臨むことができました。

研修では被災地において、即座に目の前の傷病者へ対応することではなく、C（指揮命令系統の確立）、S（安全管理）、C（情報収集と伝達）、A（評価）に基づく行動が最優先されることを教わりました。また、限られた人員や資源の中で一人でも多くの傷病者に対応するため、普段の医療現場とは異なる判断やそれに応じた行動が極めて重要であることも学びました。机上シミュレーションやグループ演習を通じて実感したのは、災害時のチーム全体における確実な情報共有と、状況の変化に応じた柔軟な対応の大切さです。更に、知識を得るだけでは実際の行動に繋げることは困難であり、継続的な学習と訓練の反復が必要であると感じています。


すべてのプログラムを終え、修了証を手に

徳島ローカルDMAT隊員の認定を受け、今回の研修で学んだことを院内訓練や日々の看護業務に活かし、有事の際には冷静な判断ができるように自己研鑽し、今後、日本DMAT隊員を目指したいと思います。　（看護部　奥村 千尋）

編集：徳島市民病院 広報管理室　〒770-0812 徳島県徳島市北常三島町2丁目34番地　TEL：088-622-5121（代表）